

保護者様

上柴西幼稚園長 栗田 敦

## 上柴西幼稚園保護者による評価結果について

いつも園の教育活動にご支援・ご協力をいただき有り難うございます。

さて、標記の件について皆様のご協力により園及び園児・家庭に関する評価の結果がまとまりましたので下記にてお知らせいたします。

## 記

下図のグラフは、ご回答いただいた質問項目について(よくあてはまる=100ポイント、ややあてはまる=75ポイント、あまりあてはまらない=50ポイント、あてはまらない=25ポイント)として、さくら組きりん組のデータをそれぞれの項目ごとに和して人数(全員)で割り点数化したものです。

## 結果・考察

全般に、どの項目も80P以上でよい達成率だと思っています。中でも「幼稚園が楽しみ」93.3P、「遊べる友だちがいる」95.6は、園児が友達と仲良く遊びや活動ができていることと思ひ、大変に有難いことだと思ひます。ご家庭と園が一体となり、楽しい園生活の学びや遊びが適っているのだと思ひます。また、「相談しやすい体制」95.6P、「間違いに対する適切な指導」92.2Pも話し合いや相談できるよい場となっているのだと捉えました。

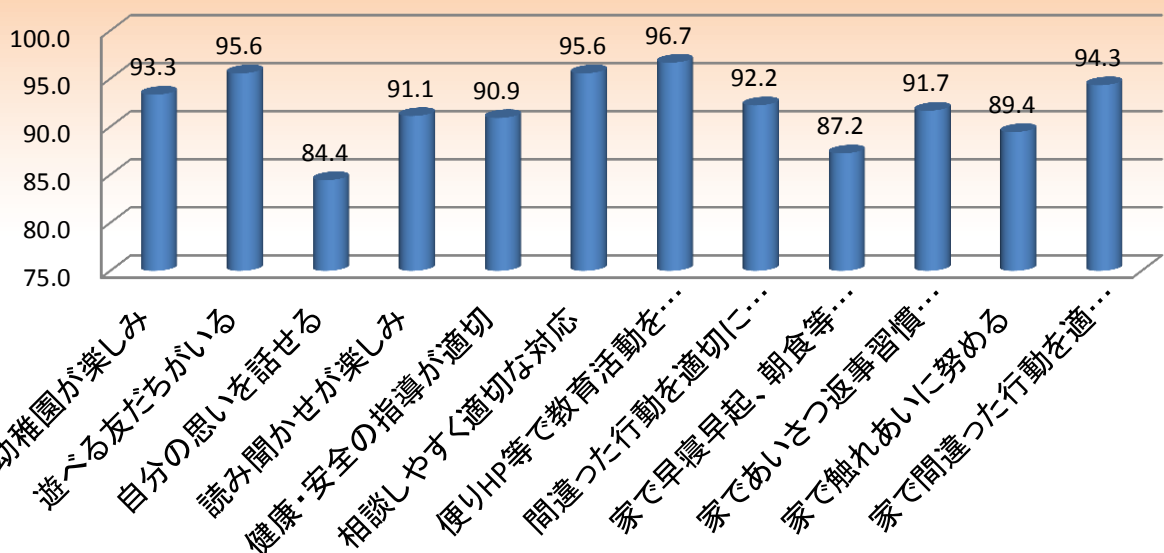
一番ポイントが低かったものに、園児が「自分の思いを話すことができる」84.4Pは、課題となるようです。もっと園児たちが積極的に、友達や先生に話しかけたり発表や発言したり行動したりしてほしいという願ひと受け止めました。これからの社会を生き抜くために学んでいく子どもたち、園では子どもたちの自発的な行動を認め、正しいと思うことは積極的に活動していくよう進めているところです。さらに、話し合いの場を設け、意見交換、スピーチ、読書等の機会を増やし「自分の思いを話すことについて」信頼関係をもとに伸ばしていきたいと思ひます。また、「規則正しい生活」87.2Pについて、これは集団生活の中で過ごすうえでの基本となるものです。小学校になると基本的な生活習慣として「確かな学力」を身に付けるためにも大切な要素です。今のうちから少しずつ達成できるようにご協力をお願いします。

## ご意見への回答

「食育としてもう少し考えてほしい」に対して、園では食事は生きるために食べていかなければならない大切なことで、しかも、お腹がすいたから食べるだけのものではなく、食べて生きることの大切さ、楽しく美味しく食べる、食事のマナー、配膳・準備、栄養(知識・能力・食材)等も育てることを指導しています。改善するためのご意見を伺ったり、よりよくするために見直していきたいと思ひます。また、少し先のことですが、市では幼稚園にも学校給食を提供できるように考えているようです。

最後に、「上柴西幼稚園の園児一人一人が未来をたくましく生きるために、その学びに向かう力をつけるべき幼稚園としてこれからも保護者や地域の皆様と一体となり、職員一丸となり高め合う姿勢で努力いたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

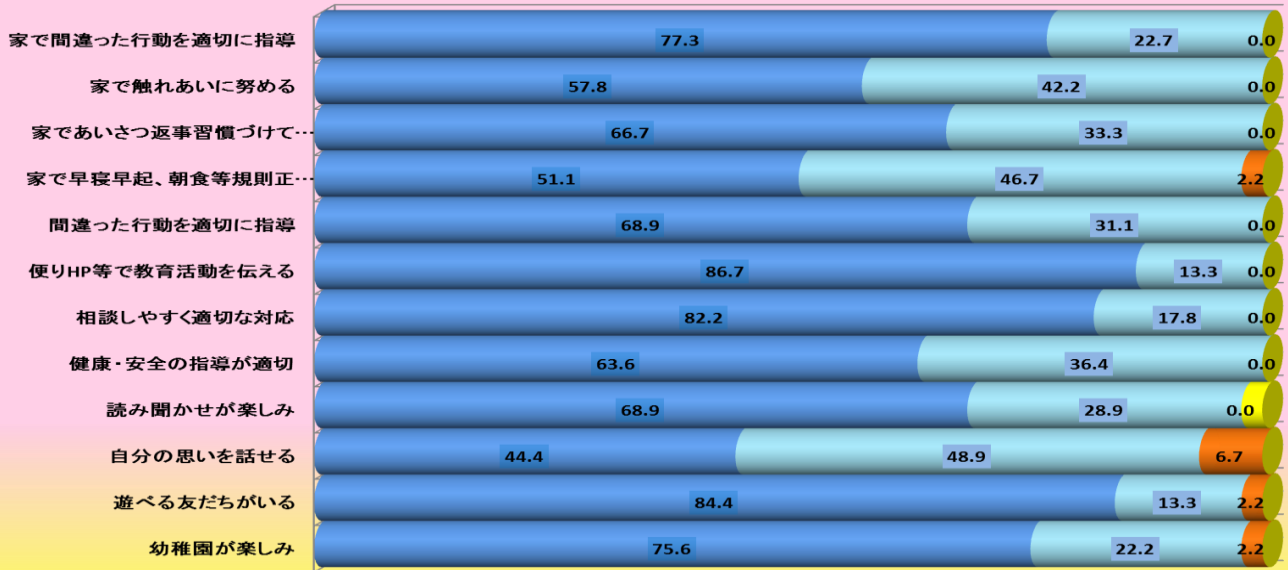
## 平成30年度保護者による評価結果 (7月上柴西幼稚園45件調査)



保護者による評価の項目ごとにグラフに表したものです。(上段全体・中段さくら組・下段きりん組)

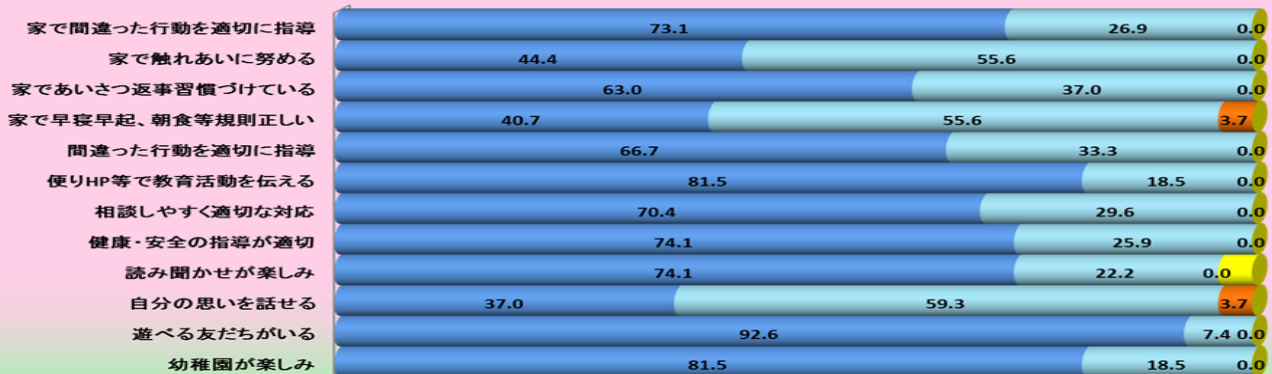
### 平成30年度 保護者による評価結果 (上柴西幼稚園45件調査)

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



### 平成30年度 保護者による評価さくら組の結果 (上柴西幼稚園25件調査)

■ ややあてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



### 平成30年度 保護者による評価 きりん組結果 (上柴西幼稚園18件調査)

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない

